

る話題をユーモラスに紹介する「川の小ネタ」などのコーナーを新設しましたが、令和元年度においても内容の一層の充実に努めていきます。

＜令和元年度の特集テーマ＞（予定）

「平成 31 年度予算」（4 月）、

「大河川の歴史（第 10 回）～富士川・天竜川～」(5 月)、

「技術の継承と発展—土砂災害対策の観点から—」(6 月)、

「10 年を迎えた、かわまちづくりの今後の展望」(7 月)、

「海岸法改正 20 年」(8 月)、9 月以降は未定

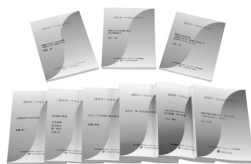
(4) 河川情報の資料収集・解析

河川に関する様々な情報（治水事業の重要性や制度・施策等）や資料を収集・整理し、幅広い普及や社会的な理解を促進するための的確な情報発信方策について検討し、広報資料を作成いたします。

(5) 河川行政史に関する調査

「個人の記憶を、共有の記録に」との考え方の下で、過去の河川行政における出来事などに関して、収集した資料の整理、当時の担当者へのインタビュー等を含む資料をとりまとめます。

令和元年度も、過去の河川行政における重要な政策決定の経緯等に関する記録を作成し、その成果を広く普及していきます。



「河川オーラルヒストリー」

2 河川関連キャンペーン（「川の日」キャンペーン、日本水大賞、水防演習、河川愛護月間、水の週間等）への参画及び支援を行い、安全かつ快適で自然豊かな河川を実現するための啓発活動を広く一般に向けて行う事業 [キャンペーン事業]

(1) 「川の日」キャンペーン

「川の日」実行委員会が実施する「川の日」記念行事を事務局として支援します。

昨年に引き続き、「川の日」の 7 月 7 日頃に、商用の Web サイトにバナーを掲載し、これにリンクしてコンテンツを広く一般に提供、また、他団体との連携を図るとともに、「川の日」についての啓発も兼ねた冊子等を制作・配布するなど「川の日」の啓発を図ります。



「川の日」ホームページ

(2) 水防演習に参画

全国の会員の皆様のご賛同とご支援を得て、5～6 月の水防月間に向け各地で開催される水防演習に参画し、一般の方々への水防対策及び防災意識向上のためのキャンペーンを実施します。

(3) 河川関係キャンペーンに参画

河川愛護月間、水の週間のキャンペーンに参画します。



配布したパンフレット